

生命あふれる水源の森再生をめざして ～クマが教えてくれた森の危機～

一般財団法人 日本熊森協会



中学生が持つてき
た
1枚の写真から始まつた



講師の紹介

(一財)日本熊森協会



1997年設立。クマをシンボルに大型野生動物の棲む水源の森を保全・復元、野生動物保全などに取り組んでいる実践自然保護団体。会員数約17000人。全国に、22の支部がある。

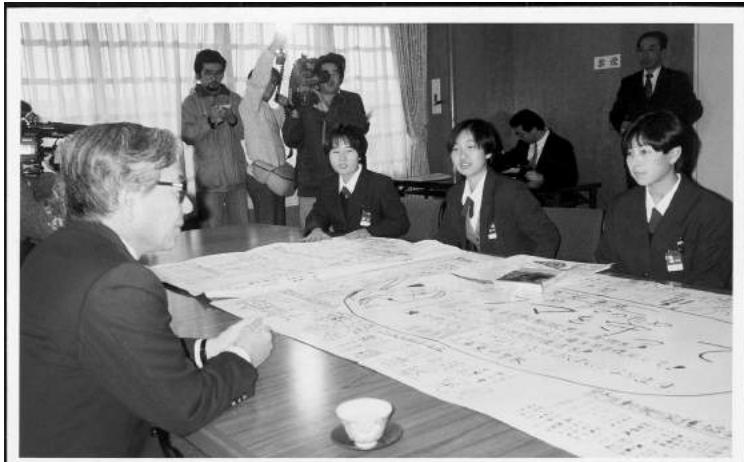
会長 室谷悠子

尼崎市立中学校在学時、理科教諭であった森山まり子(当財団の前会長)らと、絶滅寸前のクマの保護運動を始める。

京都大学文学部・同大学院修士課程修了

自然保护団体に法律の専門家が必要と考え、大阪大学法科大学院に進学し、現在、大阪のあすなろ法律事務所に所属する弁護士。

中学生 兵庫県知事に直訴 !



毎日新聞 (夕刊) 94.5.25

手記
高校生の願い通じた
狩猟禁止に！

兵庫県のツキノワグマ
狩猟禁止に！

絶滅寸前兵庫のツキノワグマ

環境庁長官声明

（本文は、兵庫県立芦屋高等学校の生徒たちが、兵庫県のツキノワグマの現状や保護の必要性について調査研究した結果、県知事に直接陳情した際の手記です。）

（略）

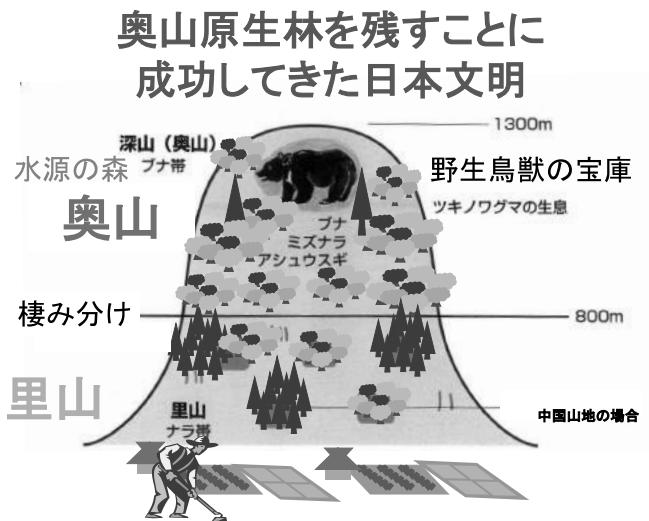
他生物のために 次世代のために

1997年
日本熊森協会結成

クマの棲む豊かな森を保全・再生 !



52万部達成！

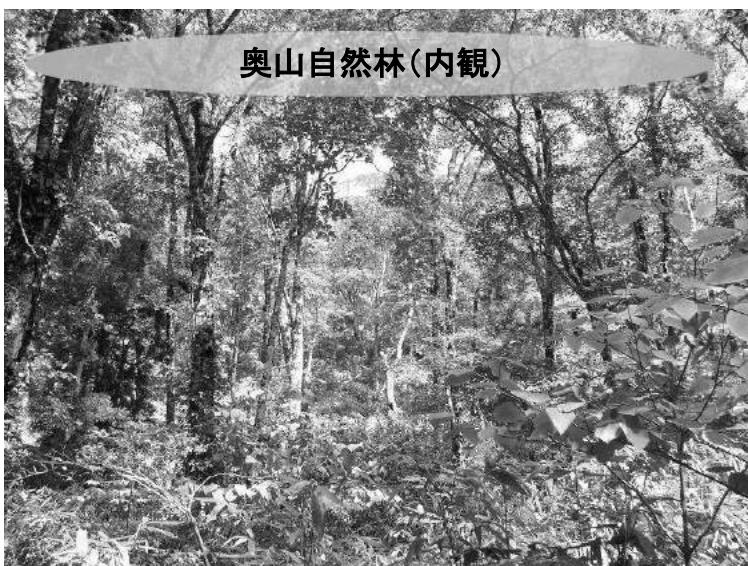


奥山自然林(外観)



中国山地

奥山自然林(内観)



奥山自然林



食べ物でいっぱい

奥山自然林



森を造る動物たち

奥山自然林(内観)

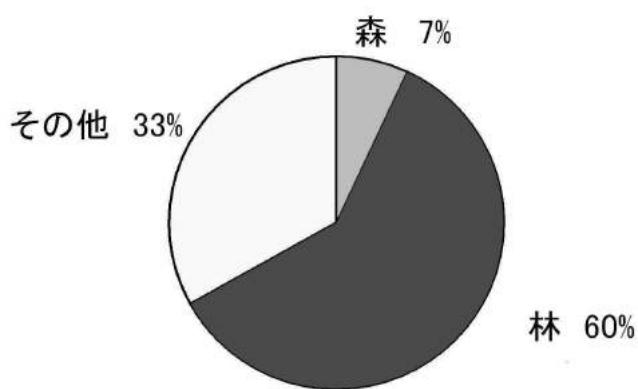
生物の多様性

森の法則:森=植物+動物+微生物

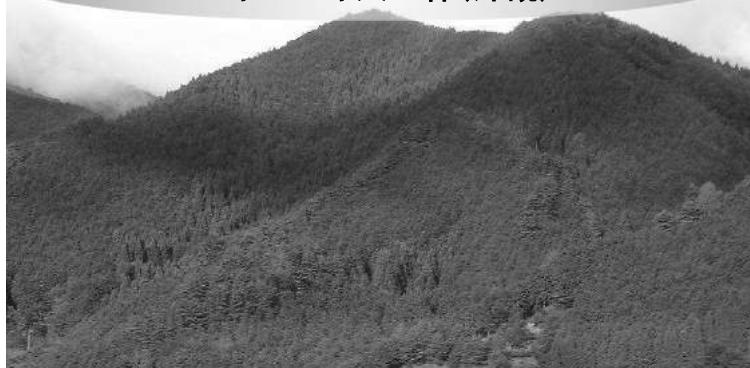
水は森から

山からのわき水

日本の森林率



スギ・ヒノキ人工林(外観)



人工林1030万ha

16

表土流出が止まらない

17

全国のスギ・ヒノキ・カラマツ等
針葉樹植林地の分布図



中部地方のスギ・ヒノキ等人工林分布



湧き水の減少



スギ・ヒノキ人工林の台風による倒壊



スギ・ヒノキ人工林の土砂崩れ



スギ流木被害



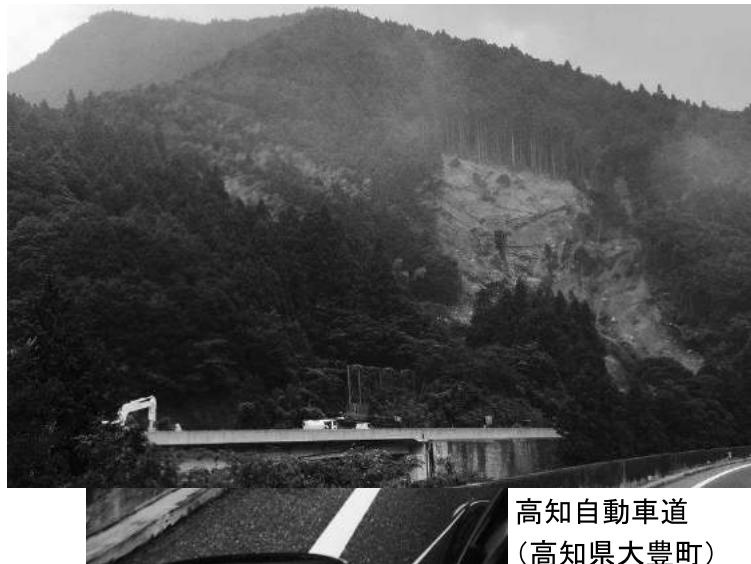
H29.7月
九州北部豪雨でも多くの人工林が崩れた





平成30年7月
西日本豪雨でも

高知県香美市



高知自動車道
(高知県大豊町)

H30年7月 西日本豪雨でも 兵庫県宍粟市波賀町



都市と地元が協力

広葉樹の苗木

皆伐→広葉樹林化

動物たちに帰れる森を
地元の人達に安心を



奥山水源域(クマ生息地)大規模トラスト開始

2018年までの実績 合計 2100ha



公益財団法人 奥山保全トラスト

三重県大台町池ノ谷・父が谷トラスト地

2010年 676ha



公益財団法人 奥山保全トラスト

岐阜県のトラスト地

白川郷 2017年 43ha



公益財団法人 奥山保全トラスト

本巣市 根尾越波 2018年 57ha



2008年 奥飛驒 82ha



滋賀県では
トチノキ巨木群の
トラスト
高島市朽木、長浜市木之本



撮影 高村洋司氏

撮影 青木繁氏

自然林にもどすべきところ
人工林はパッチ状に

奥山全域

尾根

山の上3分の1

急斜面

沢筋

6割の強度間伐を実施

①兵庫県宍粟市波賀町原



2005年3月21日



動物の棲める森復元 広葉樹の植樹

4年後 兵庫県波賀町 2009年



6割の強度間伐では森は再生しない

2014年10月25日



10年後、スギ除去

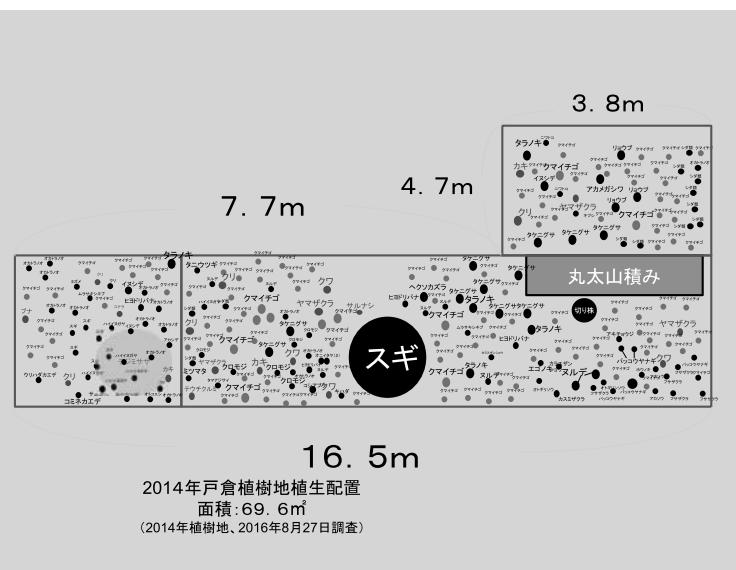
⑥12年後 兵庫県波賀町原 2017年



2014年の植樹地(植樹当日、2014年5月11日)

②兵庫県宍粟市戸倉トラスト地

公益財団法人 犯罪復讐会



2014年戸倉植樹地植生配置
面積:69. 6m²
(2014年植樹地、2016年8月27日調査)



2018年現在の植樹地（植樹から約4年後）

公益財団法人 奥山保全トラスト

兵庫県の県民みどり税の補助金を使って 森林組合に伐採を委託



兵庫県「パイロット事業」を使い切った人工林斜面
2017年から伐採開始

シカの防除柵も兵庫県みどり税の 野生動物育成林事業で設置



宮崎県 高千穂トラスト地（2009年11月）



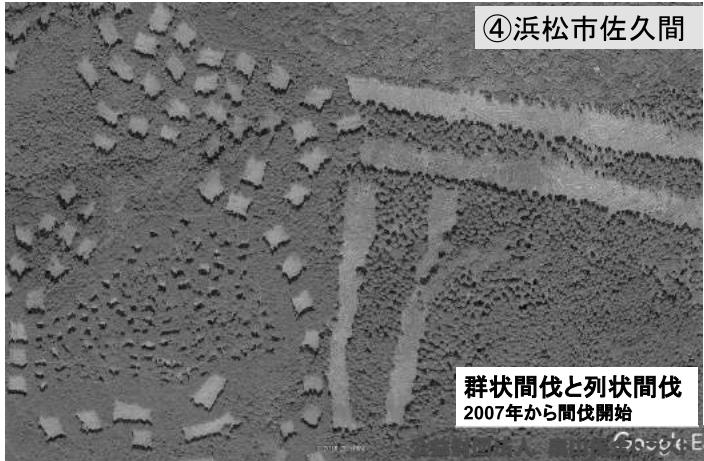
公益財団法人 奥山保全トラスト



図5 AF規格準拠の防護柵の構造

静岡県の森林づくり県民税の 森の力再生事業で大規模伐採

④浜松市佐久間



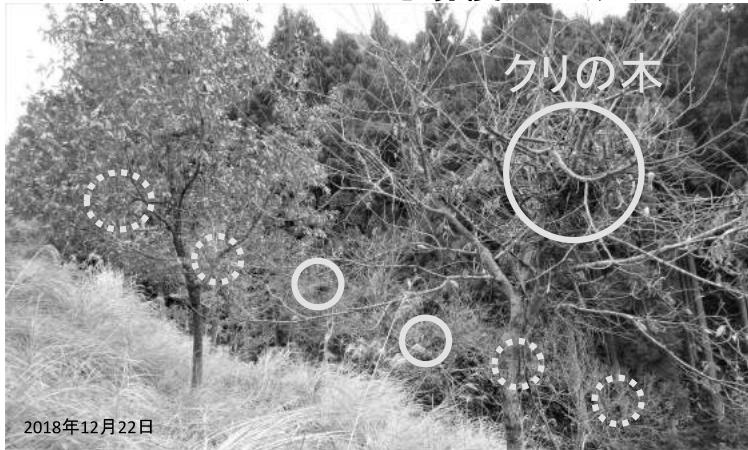
群状間伐と列状間伐
2007年から間伐開始

9年後の高千穂トラスト地（2018年6月） 九州、四国は皆伐後、放置で再生できる



気候や地形条件など、地域の実態
に合った復元方法が必要！

兵庫県 熊森植樹地では、
16年かけてクマのえさ場復元に成功！

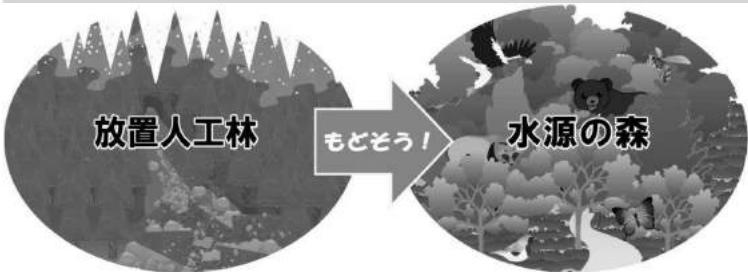


兵庫県 熊森植樹地では、
15年かけてクマのえさ場復元に成功！



この場所は今後も、クリやドングリなどクマの食糧になるものを奥地に植えていきます！

**森林環境税で
スキ・ヒノキの放置人工林を天然林に**



**災害防止
水源・生物多様性保全のため**

来年国会提出の森林環境税とは



森林環境税の使い道は？

法案で明記された使途

- 1 森林の整備
- 2 人材育成及び確保、
普及啓発、
木材利用の促進、その他森林整備の促進



一番必要な「放置人工林の天然林化」が入っていない！！

法案に必要なもの

- 1 使途に「放置人工林の天然林化」の明記
- 2 天然林化に必ず使われるような枠組

**森林環境税導入へ向けた
くまもりの取組み**

- 1 国会への要請
法案が出る総務委員会を中心に
2万7000筆を超えた署名は総務大臣へ
- 2 全国都道府県、市町村へ陳情
全国の支部・会員にも協力要請
- 3 森林環境税で「天然林化」の実例を
最新情報は、フェイスブックで